



商いをつなぐことが、  
まちを前に進める。  
西会津の事業承継。

## 地域資源を 誇り・繋ぎ・育てるまちづくり。

事業承継は、企業の課題であると同時に、まちの未来に関わるテーマです。西会津町では県内に先駆けて町主導で協議会を設立し、各関係機関と連携しながら、地域資源を次世代へつなぐ取り組みを進めています。



子どもと町民が関わり、  
いきいき生きるを、学び合う。  
「西会津学びあいランド」

## 共育の架け橋、 明日へのまちづくり。

学校の授業だけで完結する教育ではなく、町全体で子どもを育てる。さらに学校を地域に開き、町民の新しい学びを促進する。その発想から生まれたのが「西会津学びあいランド」です。町の資源を活かしたこれからの学びのかたちについて、西会津町教育委員会の五十嵐正彦教育長が語ります。



**事業承継を、地域の未来戦略に。**

人口減少と高齢化が進むなか、町内事業所の経営者も高齢化が進んでいます。商工業の担い手が減少すれば、地域経済の縮小は避けられません。西会津町では、事業承継を単なる経営課題ではなく、地域資源を未来へつなぐまちづくりの柱と位置づけ、支援体制の強化に取り組んでいます。令和3年度には町商工会と連携し、60歳以上の経営者約40事業者を対象に実態調査を実施しました。その結果、多くの事業者が将来的な廃業を検討している実情が明らかとなりました。これを受け、令和5年12月に「西会津町事業承継協議会」を設立。町と商工会に加え、中小企業基盤整備機構、日本政策金融公庫、福島県事業承継・引継ぎ支援センター、福島県よろず支援拠点・金融機関などと連携し、総合的な支援体制を構築しています。

**学校を、地域にひらかれた共育、フィールドに。**

西会津町には、前教育長から受け継がれている「教育の不易流行」の考え方を土台に、ソフト・ハードともに充実した教育環境が整っています。例えば、企業連携によって実現しているプログラミング教室の実施や、3Dプリンターの導入。小中学校ではChromebookを一人一台導入し、最新の学習ソフトを取り入れながら、学内外でICT教育を推進しています。加えて、欠かせない西会津町の財産は「学校施設」。木のぬくもりを感じる校舎、全天候型の校庭、地域にも開かれた図書館。この学びの環境を活かし、子どもも大人も一緒に学び合う、地域の共育、フィールドにできないか。その思いから、「西会津学びあいランド」の取り組みを2024年からスタートしました。

**西会津ならではのテーマが光る学びの「ランド」。**

現在は六つの「ランド」があり、西会津町教育委員会の主導のもと、地域の皆さんにもご協力いただきながら、西会津小・中学校を舞台にさまざまな学びの場を展開しています。例えば「探究創造ランド」では、中学校に導入している3Dプリンターやプログラミングなど先端技術に触れる機会を提供。

**守るだけでなく、つなぎ、ひろく承継へ。**

協議会では、毎月の個別相談会の開催、承継計画の策定支援、専門サイトへの登録によるマッチング支援、後継者向けセミナーの実施など、段階に応じた伴走支援を行っています。令和6年度は15事業所が相談し、4事業所が承継を完了。親族内承継に加え、第三者承継の事例も生まれています。また、地域おこし協力隊制度を活用し、町外からの移住者が事業の担い手となる可能性も広がっています。既存事業の承継を視野に入れた人材確保や、創業希望者と事業者とのマッチングなど、新しい担い手づくりにも取り組んでいます。

事業承継は、会社を残すことだけが目的ではありません。長年培われた技術や信用、地域とのつながり、そして雇用を未来へ引き継ぐ営みです。承継後の経営安定に向けたフォローアップ支援も含め、安心してバトンを渡せる環境を整えていきます。地域の商いを次世代へつなぐこと。それは、この町の誇りを守り、未来へ育てていく営みでもあります。

生徒が活用したり、学んだりできるのはもちろんのこと、今後さらに町民の皆さんにもひろく活用いただける仕組みを拡充していきたいと考えています。「自然体験ランド」では、専門家の力も借りながら校庭にビオトープを整備し、身近な自然から学ぶ取り組みを進めています。西会津町は自然が豊かです。しかし、豊かさが当たり前になっっているからこそ、意識して体験の場をつくらなければ、子どもたちが土や植物に触れる機会は限られているのが現状です。将来は町の花「おとめゆり」を咲かせる挑戦もしてみたいです。「ふるさと未来ランド」では、西会津町の稲作や文化財をテーマに、校舎内のギャラリーを会場に展示会を実施。先人の知恵や工夫を学びながら、未来の暮らしを考える展示に、歴史に強い関心をもつ子どもの姿が印象に残っています。「健康スポーツランド」では、学校の放課後の時間を使って、老人クラブの皆さんと子どもたちがニュースポーツにチャレンジ。ただ身体を動かすだけでなく、多世代交流の場にもなっています。「西会津学びあいランド」は、まだ始まったばかり。子どもたちが地域に学び、町民も子どもたちと学ぶ。そんな、共育の姿を、これから丁寧に育んでいきたいと考えています。